

大津の事故を受けて通学路を点検！

危険な交差点があちこちに

本年5月に、滋賀県大津市で散歩中に信号待ちをしていた園児たちに、車が突っ込んで2人が亡くなるという、痛ましい事故がありました。私も子を持つ親として他人事ではなく、通学路・交差点を点検してみました。まず気になったのが、田出井町交差点です。交通量が非常に多く、とりわけ右の図の矢印のポイントには、毎朝、北・中・南田出井町から、三国丘小学校へ向かう子どもたちが、大勢信号待ちしています。しかし、交差点と歩道を遮るものがなく、見守り活動の方もそのことに「不安を感じる」とおっしゃっていました。



田出井町交差点 (Googleマップより)



田出井町交差点北東角 (矢印部分)



田出井町交差点南東角にも



同様に塩穴交差点にも設置



1本のポールが命を救うかも

そこで担当課と協議し、万一車が突っ込んだ時に、少しでも衝撃を和らげられるようにと、ポールを設置しました。同様に、不安を感じる交差点はまだあります。写真にある塩穴交差点もそうです。地味な活動のようですが、万一の際には命にかかわることですから、しっかりと取り組んで参ります。



出張市政報告会・市政相談

出張市政報告会、市政相談にどこへでも伺います！皆さまの集まりにお呼び立てください。数人の集まりでも結構です。



ポスティングのお手伝い大募集！

このチラシをご近所に配布してください！10枚くらいからで結構です。クリーンな活動にぜひご協力ください！



ご意見をお寄せください！

FAX: 072-320-0103
Mail: takeshi@fuchigami.info

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと」です。皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案に活用させていただきます。

お名前: _____ TEL: _____
住所: _____

※匿名でも結構ですが、ご連絡先をご記入くださいましたら、必ずお返事いたします。

ふっちーのつぶやき (編集後記)

トランプの神経衰弱に凝っている息子たち。4才の次男相手に連勝を重ねる小2の長男。こころで親父の威厳を見せねばと、子ども相手に必死の勝利をした私。すると長男は「パパは目がしょんぼりしているのに、強いんだね」と。まさか、たれ目を理由に息子に見くびられていたとは！



堺市議会議員 (堺区選出)

2019秋号

ふちがみ猛志 議会活動報告 Vol. 18

活動情報発信中！



【ふちがみ猛志市政相談所】

堺区新町2-4 小山電ビル2F-A1
TEL/FAX: 072-320-0103

- 1977年堺生まれ、堺育ち
- 妻・長女9才 長男7才 次男4才
- 堺市立錦小学校 卒
- 堺市立殿馬場中学校 卒
- 大阪府立三国丘高校 卒
- 神戸大学法学部 卒
- 堺市議会議員 (2期目)
- 保護司

ふちがみ猛志

検索

一方、議会が始まる直前に打ち出された、百舌鳥古墳群ガイダンス施設の建設中止や、児童自立支援施設の建設中断といった事業見直しについては、首をかじげざるを得ませんでした。これまでの計画の経過を考慮せず、現場に足を運ぶことなく、議会に諮ることもない中での判断だったからです(詳細は中面)。

市民に一番近い基礎自治体の長として、市民の声をしっかりと聴き(市民の代弁者である議会の声も含め)、現場の感覚を大事にしてもらいたいのですし、折に触れ、それを求めてまいります。



議会の議論や現場を軽視？

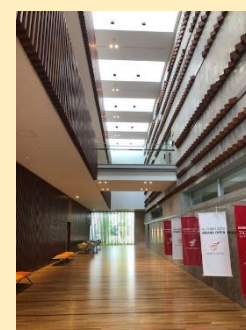
8月26日から10月3日まで開催された8月定例会は、永藤新市長との(実質的な)初の議会となりました。どのような議論になるのか注目しておりましたが、役人の作った答弁書ではなく、自分の言葉で語ろうとする姿勢には好感が持てました。しかし、中身については、具体性に欠く抽象的なものが多く、議論が深まらないケースが見受けられました。この点については、まだ就任間もないことですし、仕方ないのかもしれませんが。市の現状や施策の把握が進むにつれ、改善されていくものと期待したいと思います。

永藤新市長との初議会

10/1 フェニーチェ堺 堂々オープン！

新しい文化ホール「フェニーチェ堺」がオープンしました！

一流の公演が実施できる南大阪随一のホールです。素晴らしい文化・芸術を身近に堪能できる場として、市民に愛されることを願っています！皆様もぜひご期待ください！



2000席の大ホール

ガラリア

広々として機能が充実した舞台裏

ほんとに
いいの？

～永藤新市長の事業見直し～

①児童自立支援施設の建設計画中断

児童自立支援施設って？

児童自立支援施設とは、不良行為をした児童や、虐待や家庭環境を理由に生活習慣が身についていない児童のための入所施設で、**政令市には設置する義務**があります。府内に大阪府立の修徳学院と、大阪市立の阿武山学園があり、堺市も2025年の開所に向け、計画が進められ、建設用地も購入済でした。

これまでの経緯を無視？

そもそも、**建設を求めたのは橋下知事**（当時）です。府の修徳学院がいっぱいで、堺の子どもの受け入れが難しくなり、「堺でも建設を」と求め、当時の竹山市長が重い腰を上げて、建設計画が作られました。その後、**維新も含む堺市議会の全会一致**で用地購入が決定しました。こうした経緯を踏まえ、議論も

せずに計画を中断したのは、あまりにも乱暴です。

アリバイ作りの現地視察？

市長は「児童自立支援施設がどういう施設か」、その目で確かめた上で中断を判断したわけではないようです。中断の発表が8月22日で、市長が修徳学院を訪問したのが8月31日。議会での議論（9月2日～）を前に、慌ててアリバイ作りに視察したのではないと信じたいところですが…。同施設には中学校の生徒指導の先生や、子ども相談所職員等、多くの方が関わっており、**現場の声も聴くべき**でした。子どもの立ち直りに非常に重要な施設です。計画はあくまでも「中断」だと信じ、**適切な最終判断をお願いしたい**と思います。



②百舌鳥古墳群ガイダンス施設の建設中止

博物館では到底足りない

百舌鳥古墳群のガイダンス施設は建設中止となり、博物館の活用と、拝所そばのカフェの転用で、その機能を補うことになりました。ですが**博物館は堺の歴史全体の紹介をするもので、スペースに余裕もありません**。世界遺産登録直後に古墳の紹介を拡充した際には、これまでにあった堺の偉人・行基の紹介すら撤去されてしまったほどです（9/1確認）。

飲食なしでおもてなし？

カフェもまたガイダンスに転用されますが、十分な広さがなく、**近隣に飲食店がなくなってしまいます**。私はそばの公園事務所をガイダンスにし、カフェを存続させるよう求めましたが、当局は否定。公園事務所が駅と拝所をつなぐ一等地にある必要性はないはず。おもてなしに不可欠な飲食より、職員の事務所を優先する姿勢に、納得がいきませんでした。

永藤府議は賛成したのに..

建設予定地だった大阪女子大跡地は、「ガイダンス

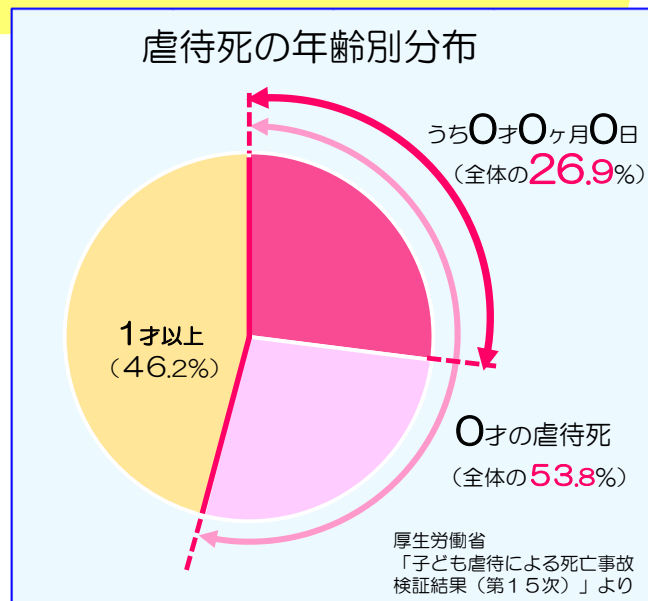
施設の建設」を条件に、平成24年に大阪府が堺市に売却したものです。この時に**府議だった永藤市長は、この売却案に議会で賛成**していました。つまりは建設賛成だったのです。なのに市長になって翻意したのはなぜでしょうか。世界遺産に期待してせっかく来訪された方々が、満足いく情報や知識を得られず、近くで食事もできず、ガッカリして帰ることにならないといいのですが…。



ふちがみ猛志の委員会質疑より

虐待死で一番多いのは、生まれたその日の赤ちゃん 虐待防止に、性教育の強化を

「虐待死で一番多いのは、生まれたその日の赤ちゃん」という事実をご存じでしょうか。先日も東京で17才の少女とその友人が、生まれたばかりの赤ちゃんを遺棄し、逮捕されました。妊娠したことを家族や学校、役所に相談できず、悩み続けた彼女たちを、私たち大人は、安易に責められるでしょうか。妊娠とそのリスク、万一の時の相談先、そして何より命の大事さについて、適切な時期にしっかり教育することが、虐待の悲劇を防ぐことにもつながります。現在、命や性に関する取り組みは、**各学校任せになっている部分**が大きいのです。教育委員会による**統一的な取り組みの強化**を求め、市長もそれに応じ、性教育の重要性に対する認識を示しました。



ペットの亡骸をゴミと一緒に焼却！？ 愛するペットに尊厳ある最期を

【ペットに関する近隣市の対応】

	火葬方法	飼い主負担
堺市	清掃工場内のゴミと同じ炉	引き取り1900円 持ち込みは無料
大阪市	民間霊園への委託	引き取りのみ 1700円～（重量別）
松原市	民間霊園への委託	引き取り2000円 持ち込み1000円
神戸市	清掃工場内のペット専用炉	引き取り4000円 持ち込み2000円
京都市	斎場内のペット専用炉	引き取りのみ 4810円

「大事なペットがゴミと一緒に焼却されてしまった」きっかけはある女性の涙の訴えでした。女性は亡くなったペットを、専用炉での火葬だと思い、市役所に持ち込んだのですが、あとから「堺市では数年前からペット専用炉が廃止され、**ゴミと同じ炉で焼却**している」と知り、ショックを受けられたのです。私もこれにはおどろき、決算委員会で「他市の事例を参考に、ペットのみの火葬に」と訴えました。続く健康福祉委員会でも他の議員が同様の訴えをし、市長は「民間霊園への委託による**ペットのみの火葬を検討**する」旨を表明しました。



夜間中学校の就学援助は6年で打ち切り！？ 7年目以降は自己責任？

夜間中学校の修学期間は3年ですが、修学状況により**最長で9年まで在籍**が認められています。しかし困窮している方への**就学援助は、なぜか6年まで**。7年目以降は全額自己負担です。夜間中学には戦中・戦後の混乱や貧困、いじめによる不登校など、様々な事情で義務教育を（実質的に）修了できなかった人が通っています。就学援助の打ち切りで、人生で最後の「学びの機会」を奪われてしまった方もいます。夜間中学は義務教育の代替です。**在籍が認められる9年間は、就学援助も支給されるべき**と訴えました。

【殿馬場中学夜間学級の在籍年数別生徒数】

1～3年	131人
4～6年	28人
7～9年	23人

就学援助○

→ 就学援助×



←殿馬場中学校夜間学級の外観。窓ガラスには、座右の銘「継続は力なり」の文字。ちなみに私は同校の昼間の卒業生です。

